

平成 29 年度 事業報告



特別養護老人ホーム オレンジタウン笠寺
ショートステイ オレンジタウン笠寺
オレンジタウン笠寺 デイサービスセンター

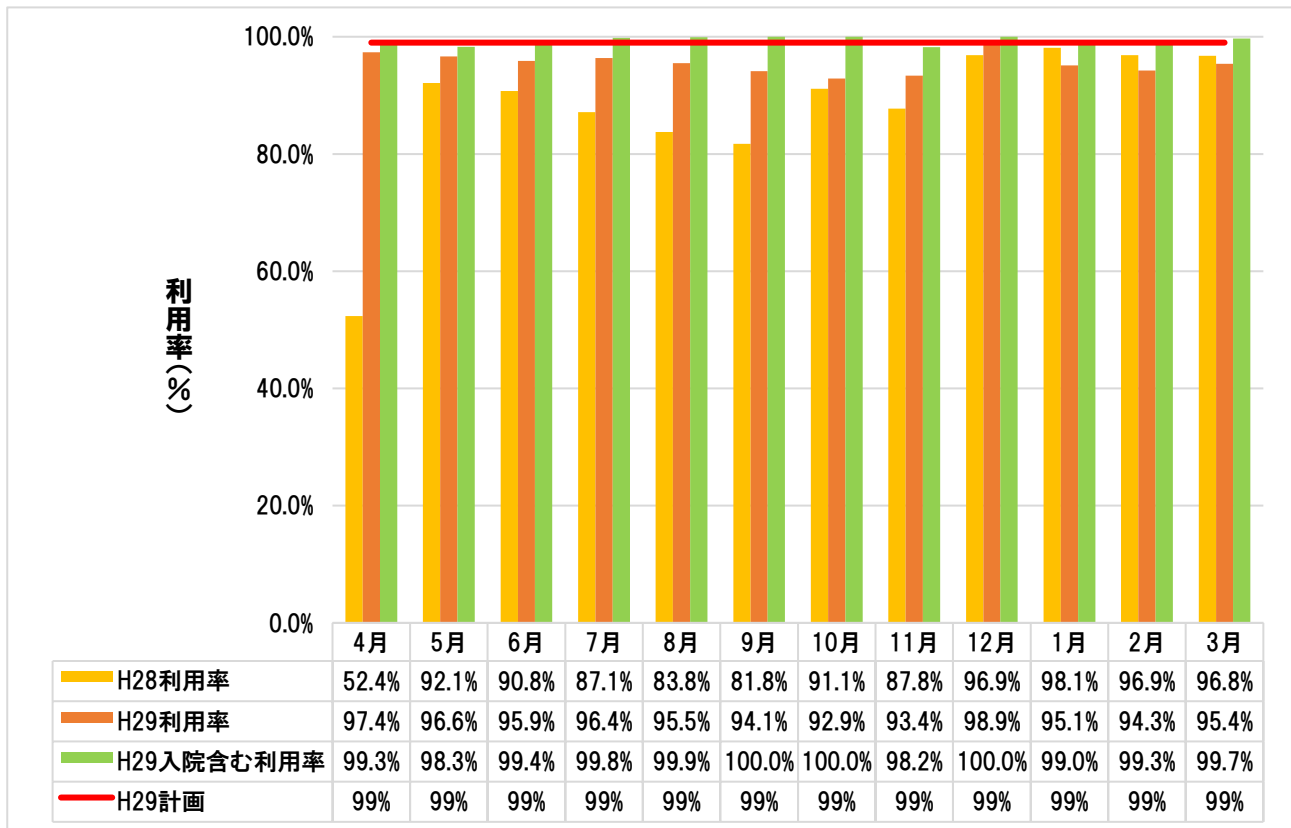
1. 平成 29 年度 事業経過

月	日	出来事
4 月	1 日	入職式
	3～7 日	お花見（特養）
	15 日	誕生日兼開設一周年記念食
	18 日	喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
5 月	15 日	誕生日食
	16 日	喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
	18 日	監事監査
	26 日	第 1 回理事会
6 月	13 日	第 2 回理事会・定時評議員会
	15 日	誕生日食
	20 日	喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
	29 日	郷土料理の日「京都」
7 月	7 日	七夕 行事食
	9 日	5 階 家族食事会
	15 日	誕生日食
	17 日	海の日名古屋みなと祭花火大会鑑賞会（特養・ショート）
	18 日	喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
	26～28 日	外出レクレーション「名古屋市博物館」（デイサービス）
8 月	5 日	土用の丑の日 特別食
	15 日	誕生日食
	15 日	喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
	28～31 日	流しそうめん(デイサービス)
9 月	4～8 日	流しそうめん（特養・ショートステイ）
	14 日	菊住学区民生委員・児童委員協議会 施設研修会・給食試食会
	15 日	誕生日食
	19 日	敬老の日 行事食
	19 日	喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
10 月	7 日	秋の例大祭 立脇町内会 こども御輿鑑賞
	11 日	ボランティア演奏会「三線、沖縄民謡」
	13 日	笠寺学区民生委員・児童委員協議会 施設研修会
	15 日	誕生日食
	17 日	喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
	20 日	第 3 回理事会
	29 日	第 1 回オレンジタウン笠寺秋まつり 2017
11 月	11 日	なごや介護の日フェア 2017 ボランティアスタッフ派遣

月	日	出来事
11月	8～12日	みずほフェスタ'17 作品展出展（瑞穂区役所）
	15～19日	名古屋市老人福祉施設作品展出展（市民ギャラリー矢田）
	15日	誕生日食
	17日	第4回理事会
	21日	喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
	22日	秋の消防訓練（総合訓練）
	28日	郷土料理の日「九州」
	23～29日	紅葉狩り「神宮東公園」（デイサービス）
12月	4日	監事監査
	8日	第5回理事会
	13日	オレンジタウン笠寺Ⅱ地鎮祭
	15日	誕生日食
	18日	外出レクリエーション「デニーズ」（デイサービス）
	18～23日	クリスマス会（特養・ショートステイ・デイサービス）
	19日	喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
	21～23日	冬至 ゆず湯
	22日	冬至 行事食
	24日	クリスマス 行事食
	31日	大晦日 行事食
1月	1～2日	正月 行事食
	4日	新年式
	9～11日	富部神社初詣（デイサービス）
	15日	誕生日食
	17日	安全祈願祭（七所神社）
	19～20日	ここバリ作品展2017出展（南区役所）
	30日	名古屋市介護保険課 施設監査・実地指導
2月	3日	節分会 行事食
	14日	名古屋市介護保険課 法人監査
	15日	誕生日食
	20日	喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
3月	3日	雛祭り 行事食
	15日	誕生日食
	20日	喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
	26日	大磯学区民生委員・児童委員協議会 施設見学会
	27日	第6回理事会
	26～31日	花見（デイサービス）

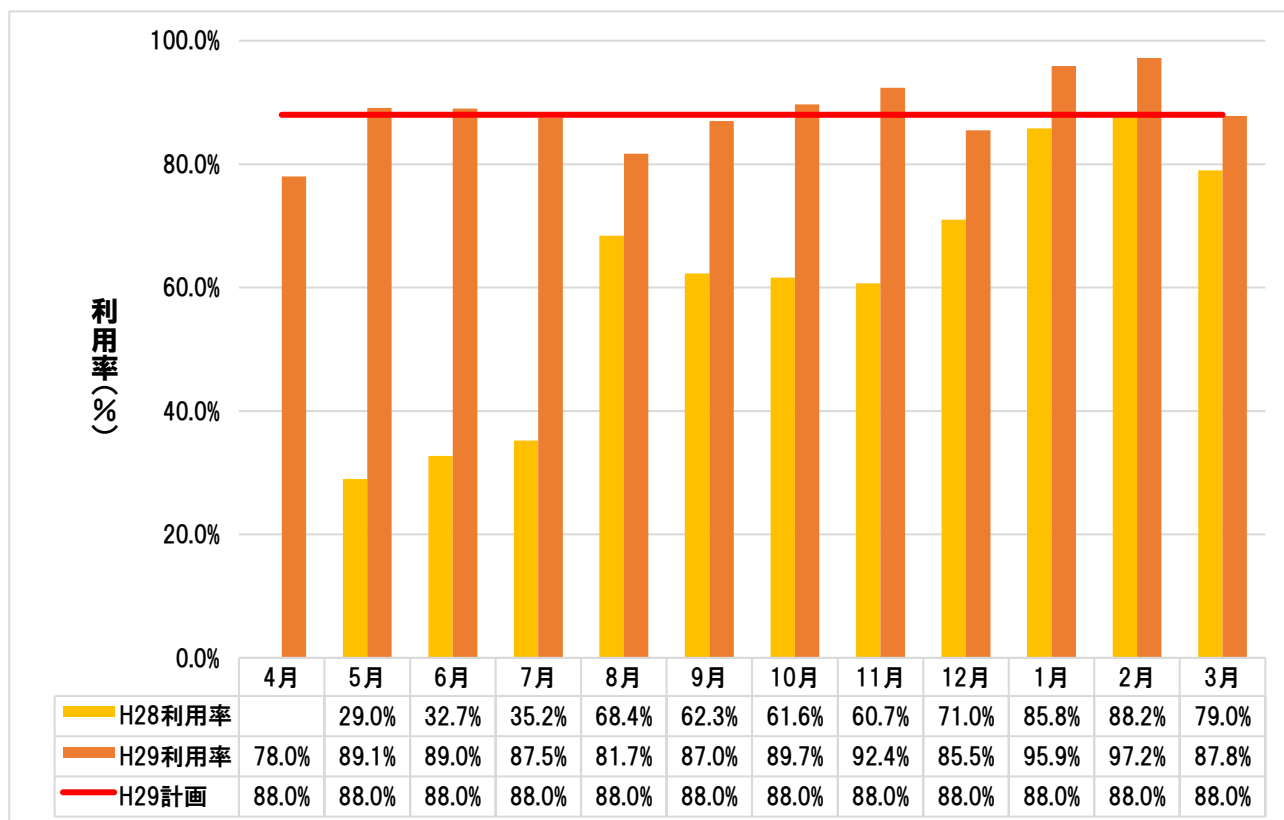
2. 運営状況

①介護老人福祉施設（ユニット型 定員 80名）



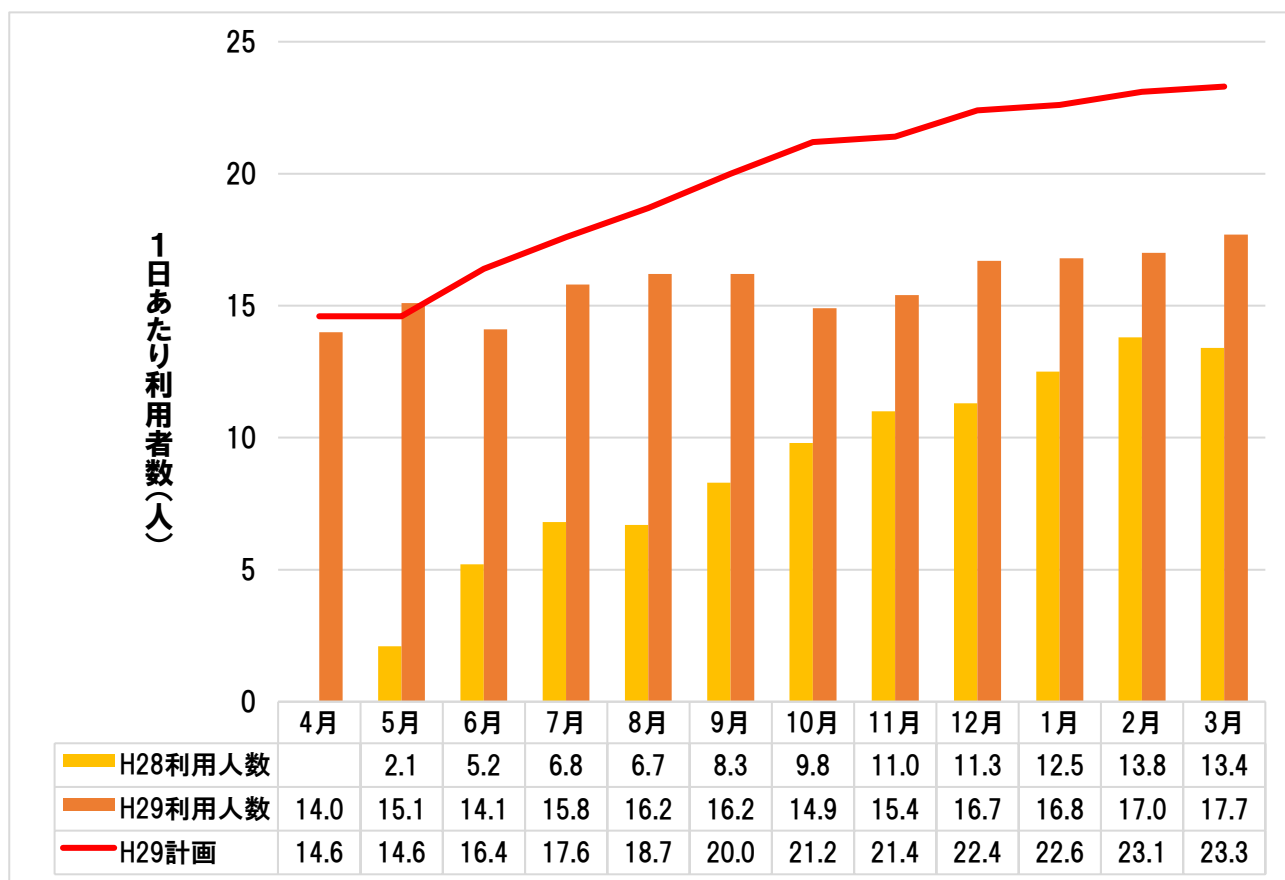
- ・年間を通して、ベッドを空けることはほぼなく、99.4%の稼働で推移できた。一方で実利用率は、入居者の身体状況悪化に伴う入院により95.5%となった。
- ・第4四半期からは、入院者のベッドをショートステイの空床利用に活用することで、社会資源の有効活用に注力した。
- ・要介護3～5の方が入居対象者であるが、平均介護度は3.7前後で推移している。
- ・平成30年3月より日常生活継続支援加算の算定が可能となり、その結果約116万円／月の増収となった。
- ・平成29年度の事業活動資金収支差額は32,750千円（対収入費8.6%）となった。

②短期入所生活介護（ユニット型 定員 10 名 介護予防短期入所生活介護含む）



- ・前年度より2週間程度までの利用を中心として、真の在宅支援となるよう取り組んでいるが、その趣旨を居宅介護支援事業所からも理解いただき、レスパイトやADLの維持・向上を目的とした利用が定着してきた。
- ・平成29年10月からは機能訓練体制加算（130円／日・人）の算定も開始でき、増収につながるだけでなく、従来から実施、算定している個別機能訓練加算と併せ、短期入所生活介護でありながら、ADLの維持・向上への取組みが本格化できた。
- ・第4四半期以降は、先述した特養ベッドでのショートステイの空床利用が開始され、利用率の上昇につながっている。
- ・年間平均の利用率は88.4%であり、計画を達成できた。
- ・平成29年度の事業活動資金収支差額は△4,576千円（対収入費△10.0%）となった。
事業収支は赤字決算となったが、これは定員が10名であることから経営効率が低いことが原因であり、想定内である。

③通所介護（定員 25 名 介護予防通所介護、予防専門型通所サービスを含む）



- ・1日あたりの平均利用者数を19.7人と計画したが、通所サービスを提供する事業所が集中する地域において、新たな顧客を確保することに苦戦し、結果は計画を大きく下回る15.8人となった。
- ・第4四半期以降は、「自分で選べるプログラム」に注力し、アクティビティの多様化を図っている。
- ・平成29年度の事業活動資金収支差額は5,457千円（対収入費10.9%）となった。

3. 人材の確保ならびに定着にかかる研修等の状況

- ・当年度は、職員の入退職も落ち着き、計画的に人材育成に取り組むことができた。
- ・当年度より、新卒採用者を対象にメンター制度を導入した。これにより仕事を教えるだけでなく、精神面でのサポート体制を整えることで、社会に出て誰もが経験するリアリティーショックやカルチャーショックの最小化を図った。結果として、当年度に新卒採用した4名は1名も離職することなく、2年目を迎えることができた。
- ・平成29年12月、当法人として初となるEPA介護福祉士候補者2名の受入れを行った。
- ・優れた人材を育成するため、施設内研修の実施はもとより、施設外研修にも積極的に参加させ、正しい知識、技術の習得とともに、モチベーション向上にも取り組んでいる。
- ・法定研修では、講義内容をビデオ撮影し、ビデオ学習を取り入れることで、変則勤務であっても全員が学べるよう工夫している。
- ・研修受講後は参加報告書を提出させ、学びの振り返りの機会としている。

① 平成29年度施設内研修

研修日	時間	研修名・内容	職種	参加人数
4月10日	8時間	新人研修「地域を学ぶ」	介護職	4名
4月21日	8時間	新人研修「看護と機能訓練」	介護職	4名
4月29日	8時間	新人研修「機能訓練と摂食嚥下」	介護職	4名
4月11～27日	8時間	新人研修職場ローテーション研修	介護職	4名
5月9日.10日	1時間	平成29年度事業計画説明会	全職員	20名
5月11日	1時間	排泄ケア用品説明会	全職員	11名
6月21日.22日.23日	1時間	ヒヤリハットと事故報告について	全職員	全職員
8月21～23日	1時間	褥瘡の基礎知識、対策について	全職員	全職員
10月12日.19日	1時間	手洗いのポイントと吐物、便の処理方法	全職員	全職員
11月10日.17日.24日	1時間	KYT（危険予知トレーニング）	全職員	全職員
11月13日.12月4日	1時間	ノーリフティングポリシー導入	全職員	13名
2月8日.16日.21日	1時間	褥瘡対策と治療	全職員	全職員

② 平成29年度施設外研修

研修日	時間	研修名・内容	職種	参加人数
4月4～7日	4日	善常会グループ新任者研修	介護職	4名
4月10～28日	15日	介護職員初任者研修（三幸福社カレッジ）	介護職	1名
4月12日	2時間	平成30年度4月診療報酬・介護報酬同時改定を大胆予想（名介研例会）	機能訓練指導員 看護職	1名 1名
5月30日	3時間	社会福祉施設栄養士グループ研修	管理栄養士	1名
6月1日	1日	接遇・マナー研修（名古屋市社協）	介護職	1名
6月5日	1日	会計基礎研修（名古屋市社協）	管理者	1名

研修日	時間	研修名・内容	職種	参加人数
6月6日	1日	名古屋市認定調査員新任研修（名古屋市）	看護職 介護職	1名 1名
6月15日	1日	タイムマネジメント研修（名古屋市社協）	介護職	1名
6月16日	1日	介護技術研修（清潔・入浴介助）（名古屋市社協）	介護職	1名
6月26日	1日	ファシリテーション研修（名古屋市社協）	介護職	1名
6月30日	1日	新任職員基礎研修（名古屋市社協）	介護職	4名
7月3日	1日	コーチング研修（名古屋市社協）	介護職	1名
7月1日～ 8月19日	4日	介護福祉士実習指導者講習会 （愛知県介護福祉士会）	介護職	2名
7月10日	1日	接遇・マナー研修（名古屋市キャリアアップ研修）	介護職	1名
7月11.13.14日	45分間	接遇セミナー（電話対応） （善常会リハビリテーション病院）	生活相談員 機能訓練指導員 看護職 介護職 管理栄養士 事務職	2名 2名 1名 1名 1名 2名
7月19日	3時間	社会福祉施設栄養士グループ研修	管理栄養士	1名
7月27～8月3日	3日	スーパービジョン研修（名古屋市キャリアアップ研修）	介護職	1名
8月1～2日	2日	東海北陸ブロック老人福祉施設研究会	機能訓練指導員 介護職	1名 1名
8月18日	4時間	新規職員向けサロン（名古屋市キャリアアップ研修）	介護職	4名
8月25日	1日	対人援助技術基礎研修（名古屋市社協）	介護職	1名
9月12日	4時間	薬学基礎知識研修（名古屋市キャリアアップ研修）	介護職	1名
9月13日	半日	権利擁護と成年後見制度（愛知県社会福祉士会）	生活相談員	2名
9月19.20.27日	3日	スーパービジョン研修（名古屋市キャリアアップ研修）	介護職	1名
9月27日	3時間	社会福祉施設栄養士グループ研修	管理栄養士	1名
10月5日	1日	気づきの基本と気づく力の高め方（名古屋市社協）	介護職	1名
11月1日	1日	介護記録研修（名古屋市社協）	介護職	1名
11月13日	1日	対人援助技術基礎研修（名古屋市社協）	介護職	1名
11月16日	1日	口腔ケア研修（名古屋市キャリアアップ研修）	介護職	1名
11月20日	1日	接遇・マナー研修（名古屋市キャリアアップ研修）	介護職	1名
11月24日	1日	介護技術研修Ⅱ（名古屋市社協）	介護職	1名
12月1日	1日	新任職員ステップアップ研修（名古屋市社協）	介護職	4名
12月15日	3時間	普通救命研修Ⅵ（名古屋市社協）	介護職	2名
1月12日	1日	地域包括ケア研修（名古屋市社協）	看護職	1名
1月16日	1日	口腔ケア研修（名古屋市社協）	介護職	1名
1月24日	1日	人材育成研修（名古屋市社協）	看護管理職	1名

研修日	時間	研修名・内容	職種	参加人数
2月7日	3時間	普通救命研修VI（名古屋市社協）	介護職	1名
2月15日	1日	認知症介護基礎研修（名古屋市社協）	介護職	2名
1月24日	2時間	介護報酬改定議論を振り返り、介護分野の将来を展望する（名介研例会）	管理者 機能訓練指導員 生活相談員 看護職	1名 2名 1名 1名
2月6日	3時間	8050問題を医療・介護・福祉はどう支えるか？ （名介研施設サービス部会）	管理者 生活相談員	1名 1名
2月27日	3時間	バリデーション研修（名介研施設サービス部会）	介護職	1名
3月22日	3時間	名古屋市介護保険課と通所事業所との情報交換会 （名介研施設サービス部会）	管理者 機能訓練指導員	1名 1名

3. 地域社会との連携、共生に向けた取組み

- ・昨年度より継続して町内会の廃品回収に毎月参加した。
- ・5月19日ウエルフェア2017（ポートメッセなごや）の名介研ブースにスタッフを派遣。
- ・9月14日菊住学区民生委員・児童委員協議会の施設研修会ならびに施設給食試食会を開催。
- ・10月13日笠寺学区民生委員・児童委員協議会の施設研修会を開催。
- ・10月29日当施設秋まつりを笠寺学区全町内会に学区回覧板にて案内し、地域の方にも参加いただいた。
- ・11月11日なごや介護の日フェア2017（栄・もちの木広場）にスタッフ5名を派遣。
- ・11月12日みずほフェア'17（瑞穂区役所）にスタッフ1名を派遣。
- ・11月15～19日名古屋市老人福祉施設作品展（市民ギャラリー矢田）にスタッフ2名を派遣。
- ・3月10日平成29年度なごや在宅医療・介護連携フェスタ（オアシス21 銀河の広場）の名介研ブースにスタッフ2名（EPA介護福祉士候補者）を派遣。
- ・3月26日大磯学区民生委員・児童委員協議会の施設研修会を開催。

4. まとめ

当年度は事業開始より2年目を迎え、安定して事業運営をすることができた。

事業活動資金収支差額はオレンジタウン笠寺拠点で33,630千円となり、概ね順調に推移した。

一方で、12月13日にはオレンジタウン笠寺Ⅱの地鎮祭を執り行い、建築工事が着工した。

来春の開設に向け、人材の確保をはじめ、準備に取り組んでいく。

次年度以降も、社会福祉法人の目的を鑑み、善常会として地域から信頼され、地域に貢献できるよう、事業計画に基づき、着実に歩みを重ねていく所存である。